

最近、暑い日が続いています。また、梅雨入りも近づき、気温も湿度も上がり、症状が悪くなりやすい時期です。体調管理に努めましょう。本号では関節リウマチ(RA)に対する補助薬物療法について、非ステロイド系消炎鎮痛薬、ステロイド薬そして抗RANKL抗体について述べたいと思います。

RAに対する薬物療法(補助療法)

(1) 非ステロイド系消炎鎮痛薬(NSAIDs)

慢性の関節炎に伴う疼痛・腫脹を主訴とするRAでの第1選択薬で、RAの炎症の抑制や疼痛の除去を目的として使用されます。痛みをとる効果は早いですが、炎症の進行や関節破壊を防ぐ効果はありません。NSAIDsの主な副作用としては、消化管障害、肝機能障害、腎機能障害、過敏症(皮疹)・喘息、血液障害などがあります。症状として出にくい副作用もあるので、定期的な血液検査等をする必要があります。

(2) ステロイド薬

ステロイド薬はRAの炎症を迅速かつ効果的に抑制し活動性の病変を有するRA患者のQOLを著明に改善する薬剤です。しかし、RAを根治することは不可能で、依存性のため中止しにくくなり、その結果、長期連用による感染症、糖尿病や骨粗鬆症などの副作用や合併症、更に生命予後に影響を及ぼす病態に至ることもあります。一方、ステロイド薬の発症初期の短期間投与は関節破壊を抑制するとの報告もあります。また抗リウマ

チ薬の併用で、以前に比しステロイド薬減量し中止することも必ずしも困難ではなくなりました。日本リウマチ学会(JCR)より2020年にアップデートされたRA診療ガイドライン(JCR-GL2020)においても、ステロイド薬の全身投与は有害事象(副作用)の発現リスクを検討した上で必要最低量を短期的(通常3~6ヶ月以内)には使用し、漸減中止すると記載されています。DMARDsの効果が出たら、減量して中止していきませんが、漸減できないときはRAが治まっていないということで更なる治療の強化が必要になります。

(3) 抗RANKL抗体

RANKLを標的としたヒト型IgG2モノクローナル抗体で、RANKLを特異的に阻害し破骨細胞の形成、機能および生存を抑制することにより骨びらん形成を抑制します。元々、骨粗鬆症の治療薬ですので、骨密度の改善効果、骨折抑制効果があります。破骨細胞に関連しない炎症や関節裂隙狭小化を抑制できません。従って、RAの疾患活動性を改善させることもできません。副作用として、低カルシウム血症、顎骨壊死などがあります。

次号では、RA治療の中心となる従来型合成抗リウマチ薬(csDMARDs)についてお話ししたいと思います。

(日高利彦)

関節リウマチ市民公開講座開催予定

2022/7/2(土)に、メディキット県民文化センター演劇ホールにて「関節リウマチ市民公開講座～症状や治療の希望をうまく伝えるには～」を開催予定です。13:30開場/14:00開演(16:30終了予定)です。新型コロナウイルス感染拡大予防の対応としては、今後、宮崎県内において緊急事態宣言が発令された場合は、開催を中止させていただきます。まん延防止重点措置の適用時は予定通り開催予定です。第一部では、当院の日高利彦 医師が「関節リウマチについて知っておきたいこと」と題して、また、京都大学大学院医学研究科 健康情報学分野 教授 中山健夫 先生より「患者さんと医療者が協力して病気に向き合うために:シェア-

ド・ディシジョンメイキング<SDM>の意味」と題して講演いたします。また、当院リハビリテーション部 理学療法士 恒吉 永輔先生よりリウマチ体操について実演して頂きます。第二部のパネルディスカッションでは、パネリストとして中山先生、公益社団法人日本リウマチ友の会宮崎支部長の山口文美代様、宮崎市中央東・檜北地区地域包括支援センター管理者兼社会福祉士 遠藤亮平様を迎えて、Q&Aも含めてリウマチ医療に関係する解決策について話し合います。応募はハガキ、FAX、パソコン・携帯から可能です。〆切は2022/6/20(月)ですので、ご希望の方はドシドシ応募下さい。

お申し込み方法

応募締切 **6/20** 月 必着

お申し込みいただいた方から抽選で500名様をご招待させていただきます。当選の方には後日、招待券を郵送致します。下記①～③の方法で期日までにお申し込みください。

①ハガキ

左のお申し込み書にご記入の上、点線に沿って切り取り、期日までに郵便ポストに投函してください。

②FAX

代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望人数(最大4名様まで)、先生方へのご質問をお書きの上、下記宛までお申し込みください。

関節リウマチ市民公開講座 係

FAX.0985-31-5112

③パソコン・携帯

インターネットからのお申し込みは下記から応募フォームをご利用ください。

URL:<https://www.umk.co.jp/>

UMK

検索



お問合せ

UMK テレビ宮崎 事業部
関節リウマチ市民公開講座

TEL.0985-31-5131

(お問合せ時間/平日9:30~17:30)

<6/21以降の応募方法について>

席の空き状況によっては応募を受け付けさせていただきます。

6/21以降は事務局へFAX または直接電話にてご連絡いただけましたらご対応をさせていただきます。